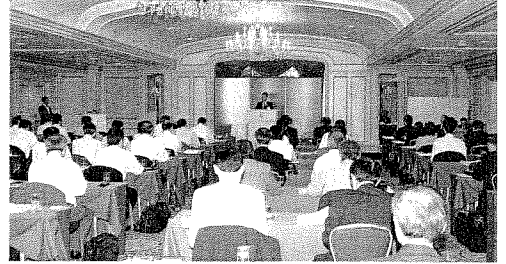


第98回TKC中央研修



開会挨拶

新しい制度への不安を払拭してください
中央研修所担当副会長

ご存じのとおり、会計参与制度は中小企業
の計算書類の信頼性の向上を図るため、諸外
国に例を見ない我が国独自の制度として導入
されました。地域で講師を
務める先生方は、本日の研
修内容を踏まえながら講義
に創意工夫を凝らし、新し



割石担当副会長

「会計参与制度」研修

TKC会計人に積極的な
就任を呼びかける

と き：平成18年9月29日(金)
と ころ：リーガロイヤルホテル東京

会計参与制度の正確な理解や、積極的な取り組みへの
契機とすることなどを目的に、年度重要テーマ研修「会計
参与制度への取り組みと中小企業会計指針チェックリス
トの活用」が、10月中旬から12月にかけて全国53会場
で開催される。これに先立って開催された講師団研修
では、既に会計参与に就任している全国巡回監査・
書面添付推進委員会法令改正等対応小委員会委員が
講師を務め、地域研修講師を含む70名が参加した。

い制度に対する受講者の不安を取り除いてく
ださい。

「行動基準書」の倫理規定の遵守が前提

中央研修所所長

川崎 浩

「TKC会計人の行動基準書(第三版)」の第
三章には、「会員は第二章の倫理規定を遵守し、
法令及び会計参与の指針に
基づき、会計参与としての
職務を遂行しなければならない」との規定が設けられ



川崎所長

ています。先験性や独立性などの倫理規定の
遵守が、TKC会計人が会計参与を受託する
前提条件になるわけです。こうした会計参与
と「行動基準書」との関連性も理解してい
たいと思います。

会計参与制度普及のための先駆者に

全国会事務局長

高田 順三

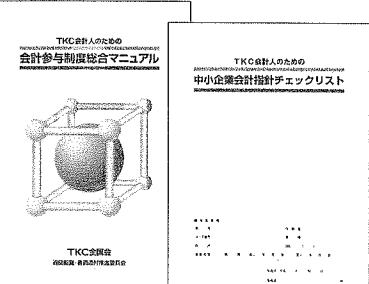
飯塚毅初代会長は書面添付運動の初期、「最
初から完全な制度はない。まず最初の一步を
踏み出すことが大切」といい、
制度を普及させる努力が必
要」とおっしゃっていました。
本日お集まりの先生方
は、まさに全国に会計参与制度を普及する先
駆者です。本日の研修が有意義なものになる
ことを祈念します。



高田局長

講義

本研修で使用され
るテキストは、①
「TKC会計人のため
の会計参与総合マニ
ュアル」②「TKC
会計人のための中小
企業会計指針チェッ



クリスト」③「会計参与の行動指針」④「中
小企業の会計に関する指針」――の四冊。
これらテキストを用いながら、三名の講師
は会計参与に就任している立場から、ポイン
トを踏まえた解説やアドバイスを行った(講
義内容は「研修タイムテーブル」参照)。

講義Iは、法令改正等対
応小委員会の加藤武人委員
が「TKC会計人のための
会計参与総合マニュアル」
の第一章から第五章までを解説。加藤委員は
「本研修は所長だけではなく職員に積極的な受
講が必要です。職員あつての会計参与制度と
もいえません。講師を務める皆さんには、受講
者が会計参
与制度を身
近に感じら
れるような
言葉を用い
て講義して
いただきた
いと思いま
す」とアド
バイスした。
講義IIは、
法令改正等
対応小委員



加藤武人委員

会の松永文宏委員が「TKC会計人のための
会計参与総合マニュアル」の第六章から第九
章までを担当。松永委員は「新しい制度への
不安から、責任やリスクば
かりを考慮してしまいがちで
すが、TKC会計人であれ
ば月次巡回監査と書面添付
の延長線上に会計参与があります。今の状況
は書面添付運動の開始当時からよく似ていま
す。書面添付を始めた最初の一件を思い出して
ください。何より大切なのは実践しよう、就
任しようという意志なのです」と、TKC会
計人の積極的な就任を呼びかけた。

講義IIIは、法令改正等対応小委員会の河野



松永文宏委員

講義IIIは、法令改正等対応小委員会の河野

閉会挨拶

TKC会計人なら憶することはない
巡回監査・書面添付推進委員長 馬服 一生

テキストの名称の冠には「TKC会計人の
ための」と付けられています。
これまで巡回監査をベースに
業務を実施してきたTKC
会計人が就任する会計参与
と、その他の会計参与は最初から違うと思
いからです。巡回監査、書面添付などTKC
の基本業務を励行してきた会計人は会計参与
就任を憶することはありません。講師の先生
方はこの点もぜひ受講者にお伝えください。



馬服委員長



河野勉委員

研修タイムテーブル

- TKC会計人のための会計参与総合マニュアル
のポイント解説
- 第1章 会計参与の職務・権限・責任
- 第2章 会計参与受託に至るまで
- 第3章 会計参与就任の手続き
- 第4章 就任初年度の業務
- 第5章 月次の業務

- TKC会計人のための会計参与総合マニュアル
のポイント解説
- 第6章 計算書類関係作成の実務
- 第7章 会計参与報告作成の実務
- 第8章 計算関係書類等の備置と開示
- 第9章 会計参与の報酬に対する考え方

- TKC会計人のための中小企業会計指針チェッ
クリストのポイント解説
- 1 「中小企業の会計に関する指針」に取り
組むにあたって
- 2 「中小企業の会計に関する指針」のチ
ェックポイント
- (1) 総論・資産の部
- (2) 負債・資本の部
- (3) 収益・費用の部
- 3 おわりに